

関西大学グリークラブ OB 会 EAST 合唱団【練習報告】(全 3 ページ) 記載 : 辻本 (41 期)

【日時】2018 年 11 月 14 日 (水) 18:30~20:30

【場所】 国立オリンピック記念青少年総合センター 10 <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

【参加】T1 : 仲村 T2 : 玉山、辻本 B1 : 大山 B2 : 土井、村田、福家、阪田、(敬称略 計 8 名)

【内容】

① ゴンドラの唄(吉井勇 作詩 中山晋平 作曲 林光 編曲) 担当 : 大山先輩

★3 コーラスありますが、歌うパートを少し変化をつけ、最後に通しました。

- ・1 番は、55 ページ下段 3 小節目からは、テナー系は T1 のメロディを、ベース系はそのオクターブ下で歌い、56 ページ下段 2 小節目の E 音をテナー系とおなじ(オクターブ上)に上がってユニゾンとしてください。
- ・2、3 番は楽譜通りに歌ってください。つまり 55 ページ下段 2 小節目からは 4 パートに別れます
- ・3 番の最後まで行ったら、もう一度 59 ページの 1 小節目(きょうは再び…)にリフレインします。その際繰り返し時は 59 ページ上段 2 小節目あたりから rit がかかりますので、先に行ってしまうまいよう指揮にあわせましょう。
- ・59 ページ下段のハミングによるオブリガードですが、A ♭ → D dim → E ♭ と和音が進行していきます。特に 2 番目の和音の T2 と T1 は短 3 度の関係になりますから、T1 の H は下がりすぎないように注意が必要です。また最後の和音は B2 の上下でオクターブ、さらに T1 がそのオクターブ上の E ♭ を鳴らしますので、しっかり聴き合って和音の広がりを作りたいところです。
- ・全体的に 8 部音符がたくさん出てきますが、リズム感が走りがちになります。最初の『いーの』の付点 4 分 + 8 分のパターンがずっと続いて、漕ぎのゴンドラが『ぎーこ、ぎーこ』とゆったりと動いていくようなイメージを持ってみましょう。

② Nobody Knows The Trouble I've Seen (Spirituals より) 担当 : 大山先輩

★少し間隔が開きましたので、頭から音とリズムの確認、及び T2 メロディの歌い方を確認しました。

- ・6 小節の T1 の半音進行は正確に欲しいところですので、それぞれが上がりすぎたりしないように注意しましょう。
- ・15~16 小節の『Oh, yes Lord』は T2 のみ少し装飾音符とポルタメントをかけるように歌いますが他パートは楽譜通り歌ってその効果を引き立ててあげてください。その後 16 小節 4 拍目の T2 は先行して入りますので他パートは聞いてから 17 小節に入ってください。

③ Babylon's Falling (Spirituals より) 担当 : 大山先輩

★冒頭から最後まで改めてハーモニーと流れを確認しました。

- ・19 小節~20 小節にかけての『Pure City』は p から入って f で City に入り、その後の Babylon's は pp くらいにしっかり落としてメリハリをつけてください。23~24 小節にかけても同様です。
- ・一番最後の小節の和音は F6 で、第 6 音の D を T1 が歌いますが、音が浮いてしまわないよう注意しましょう。
- ・あとはもっと全員でノリよく楽しく歌いましょう。そのためには何度も現れる裏拍で入る『Babylon's』が遅れず走らず入りましょう

④ ロマンチストの豚(やなせたかし作詩 木下牧子作曲)

★久しぶりでしたので、頭から音とリズムを確認し、最後に 3 コーラス通しました

- ・木下牧子作品ですが、比較的わかりやすい和音でつくられています。おおよそ 4 小節で 1 フレーズのような構成になっていますが、4、8、12 小節の終わりには基本の和音である F があらわれます。そしてそのフレーズの間中部の 2、6、9 小節にはそれぞれ Gm7、D7、C dim ♭ 5 といったテンションコードをつかって少し不安定さをもたせながら、そのあと元の軸である F に戻ると

いう、作りになっています。『昔々あるところに子豚がいました…』みたいな物語を綴るような流れを和音でも演出していますので、淡々とドラマをつくりあげていくような感じで歌う方も演奏できるといいですね。

・4小節、8小節、12小節の6拍目に出てくる8分休符は物語でいうと場面転換のための文章の句点にあたります。必ず全員で休むようにしてください。

・16～21小節 主人公の豚が夢見心地でまるでダンスを踊っているような場面ですが、21小節の全員ユニゾンの半音進行で現実に戻されるようなイメージです。そこは急ブレーキをかけるようなところですので、指揮に合わせてください。

・『ロマンチスト』という言葉が何度もできますが、言葉でしゃべるのと同様。『ス』は無声音で摩擦音のみにしてください。

⑤ 虹（高見順作詩 木下牧子作曲）

★時間があまりありませんでしたが、残っていた33～47小節までの音を確認し、最後に通しました。

以上

【次回練習日】

2018年11月24日(土)18:00～20:30 神田さくら館音楽室

<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

【楽譜】一応下記のもの全て用意だけお願いします。

- ① Babylon's Falling(Spirituals より)
- ② Dear Heart (H.Mancini 作曲 J.Livingston 作詞)
- ③ Listen to the Lambs (Spirituals より)
- ④ In that new Jerusalem(Spirituals より)
- ⑤ Nobody Knows The Trouble I've Seen(Spirituals より B.Anderson 編曲)
- ⑥ ゴンドラの唄 (林光編曲)
- ⑦ 一月 (多田武彦作曲)
- ⑧ 雨の日に見る (多田武彦作曲)
- ⑨ 雨後 (多田武彦作曲)
- ⑩ 時雨 (多田武彦作曲)
- ⑪ Going Home (A.Dovrak 作曲)
- ⑫ Ave Regina coelorum (V.misukinis 作曲)
- ⑬ Limu Limu Lima(スウェーデン古歌 S.Soderberg 編曲)
- ⑭ Sydameni Lauulu (J.Sibelius 作曲)
- ⑮ Regina Caeli(グレゴリオ聖歌)
- ⑯ ロマンチストの豚 (木下牧子作曲)
- ⑰ 虹 (木下牧子作曲)
- ⑱ Memory (ミュージカルCats より)
- ⑲ さくら (松下耕編曲)
- ⑳ 群青 (小田美樹作曲)

【上記以後の練習日程予定】

国立オリンピック記念青少年総合センターアクセス：<https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

神田さくら館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

昌平童夢館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/020.html>

2018年12月08日（土）13:30～17:00 オリセン 23（終了後『さつき』にて忘年会）

2018年12月15日（土）18:00～20:30 オリセン 35

2018年12月22日（土）13:30～17:00 さくら館（追加になっています）

2019年01月12日（土）18:00～20:30 オリセン

2019年01月19日（土）18:00～20:30 オリセン

2019年01月26日（土）18:00～20:30 オリセン

以上です。